

平成28年2月3日

保護者各位

沖縄県立沖縄水産高等学校
校長 小 禄 健 夫
(公 印 省 略)

三学期制への変更について（お知らせ）

保護者のみなさまには、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校は平成6年に総合学科を開設し、平成18年以来10年間、前・後期の二学期制を実施してまいりました。しかし、定期考査間の期間が長く、試験範囲が広がり生徒のみなさんの負担となっていました。また、県や他校との諸行事等とのずれから考査中の校外への大会参加等、不利益を被ることが課題でありました。

そこで、これらの課題を解消するため、平成28年度から三学期制へ変更することになりました。このことにより学期の節目を明確にし、学習指導を充実し「分かる授業」「個を伸ばす授業」をより一層展開し「一人一人を大切に作る学校」をこれまで以上に目指して参ります。

三学期制のメリット

- 1 定期考査中に高体連や高文連等の大会参加がほとんどなくなります。
- 2 定期考査の回数が増えることで短いスパンで評価が実施され、より細かな学習指導が可能になります。
- 3 生徒のみなさんの学習状況等、家庭への連絡の回数が増えます。
- 4 生徒のみなさんの学習効果が向上します。
- 5 夏休み終了直後（二学期制では9月初旬）に実施していた期末考査がなくなり、各学期の中間・期末考査が長期休暇（夏・冬・春）を区切りに対応したメリハリのある学習計画・考査計画で実施できます。